平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結) 平成28年2月2日

フタバ産業株式会社 上場会社名

上場取引所

東・名

コード番号

7241

URL http://www.futabasangyo.com

代 者 (役職名) 取締役社長 表

(氏名) 三島 康博

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理部長 (氏名) 小木曽 伸一 配当支払開始予定日

(TEL) 0564-31-2211

四半期報告書提出予定日

平成28年2月12日 四半期決算補足説明資料作成の有無 :有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経堂成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

() / XEMINE II /90/95 () ()	<u> 12 小いみ、 /</u>	7 m 4 m a 7						
	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	324, 039	3. 9	△75	_	△2, 158	_	△2, 743	_
27年3月期第3四半期	311, 988	7. 6	2, 028	372. 4	860	237. 8	△107	_
(注) 匀饪到3 20年2日期	笠っ 四半期 /	∧ / / /25五	下田 / 一	04) 27年	2日脚笠2円	半串 /	737五年四 (V 30 60%)

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 △4,485百万円(·%) 2/年 3 月期第 3 四半期 4, /3/百万円 (△39. 6%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△39. 23	_
27年3月期第3四半期	△1.53	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	239, 153	60, 557	19. 1
27年3月期	255, 311	66, 914	19.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 45,687百万円

27年3月期 50,426百万円

2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計						
	円銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭						
27年3月期	_	0.00	_	3. 00	3. 00						
28年3月期	_	0.00	_								
28年3月期(予想)				3. 00	3. 00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	433, 000	2. 4	3, 100	△29.0	500	△76. 4	△1, 100	_	△15. 73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に 特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	70, 049, 627株	27年3月期	70, 049, 627株
28年3月期3Q	99, 051株	27年3月期	97, 712株
28年3月期3Q	69, 951, 396株	27年3月期3Q	69, 952, 796株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績に関する事項は、【添付資料】 2 ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧下さい。

: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気の回復基調が続いており、欧州においても緩やかに回復しております。アジア地域においては、中国では景気の減速傾向が続いており、タイなどでは停滞感も見られるものの、インドネシアにおいては持ち直しの動きが見られます。

国内経済は、政府の経済対策などにより緩やかな回復基調で推移してまいりました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、北米では堅調に推移し、欧州では回復の兆しが見えてきておりますが、中国では景気減速などの影響で伸び率が鈍化しております。国内市場においては、軽自動車への増税の影響などで低迷状態が続いており、今後の回復については不透明な状況であります。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直し及び物流費の低減などの収益改善活動に積極的に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,240億円(前年同四半期比3.9%増)となり、営業損失は0億円(前年同四半期は20億円の営業利益)、経常損失は21億円(前年同四半期は8億円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は27億円(前年同四半期は1億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

①日本

売上高は1,787億円(前年同四半期比1.3%増)となりました。セグメント損失は21億円(前年同四半期は1億円のセグメント利益)となりました。

②北米

売上高は832億円(前年同四半期比21.2%増)となりました。セグメント利益は11億円(前年同四半期比154.1%増)となりました。

③欧州

売上高は207億円 (前年同四半期比6.2%減) となりました。セグメント損失は1億円 (前年同四半期は0億円のセグメント損失) となりました。

④アジア

売上高は545億円 (前年同四半期比0.2%増)となりました。セグメント利益は11億円 (前年同四半期比4.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、売上債権の減少、有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて161億円減少し、2,391億円となりました。負債については、仕入債務の減少、借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べて98億円減少し、1,785億円となりました。純資産については、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べて63億円減少し、605億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年10月29日に公表いたしました連結業績予想から 修正は行っておりません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 (税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期 純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じ て計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18, 844	16, 839
受取手形及び売掛金	56, 575	48, 814
製品	3, 686	3, 780
仕掛品	9, 527	9, 723
原材料及び貯蔵品	4, 541	4, 403
繰延税金資産	1	2
その他	7, 593	7, 488
貸倒引当金	△59	△57
流動資産合計	100, 709	90, 994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33, 717	32, 814
機械装置及び運搬具(純額)	50, 391	51, 467
工具、器具及び備品(純額)	5, 088	5, 917
土地	14, 844	14, 841
リース資産 (純額)	5, 270	8, 354
建設仮勘定	16, 392	7, 580
有形固定資産合計	125, 703	120, 976
無形固定資産	732	565
投資その他の資産		
投資有価証券	18, 897	16, 895
長期貸付金	1, 975	1, 948
退職給付に係る資産	7, 169	7, 682
繰延税金資産	736	777
その他	1, 832	1, 751
貸倒引当金	△2, 444	△2, 438
投資その他の資産合計	28, 165	26, 617
固定資産合計	154, 601	148, 159
資産合計	255, 311	239, 153

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49, 720	43, 968
電子記録債務	6, 290	7, 017
短期借入金	27, 608	23, 05
1年内返済予定の長期借入金	15, 565	13, 768
リース債務	3, 336	6, 388
未払法人税等	352	296
未払消費税等	457	619
未払費用	10, 025	8, 159
その他	8, 414	6, 118
流動負債合計	121, 771	109, 393
固定負債		
長期借入金	46, 032	47, 56
リース債務	2, 545	4,077
繰延税金負債	8, 741	8, 122
役員退職慰労引当金	87	83
製品保証引当金	275	275
退職給付に係る負債	8, 270	8, 58
資産除去債務	189	189
その他	483	30'
固定負債合計	66, 625	69, 20
負債合計	188, 397	178, 59
純資産の部		
株主資本		
資本金	11, 820	11, 820
資本剰余金	8, 616	8,616
利益剰余金	11, 902	8, 948
自己株式	△148	△149
株主資本合計	32, 190	29, 235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7, 904	7, 108
為替換算調整勘定	8, 344	7, 442
退職給付に係る調整累計額	1, 987	1,900
その他の包括利益累計額合計	18, 236	16, 45
非支配株主持分	16, 487	14, 870
純資産合計	66, 914	60, 557
負債純資産合計	255, 311	239, 153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	311, 988	324, 039
売上原価	296, 368	309, 666
売上総利益	15, 620	14, 373
販売費及び一般管理費	13, 591	14, 448
営業利益又は営業損失 (△)	2, 028	△75
営業外収益		
受取利息	247	217
受取配当金	245	290
作業くず売却益	243	127
為替差益	181	_
デリバティブ評価益	20	17
雑収入	666	454
営業外収益合計	1,605	1, 107
営業外費用		
支払利息	950	1, 160
持分法による投資損失	727	154
為替差損	_	624
雑損失	1, 095	1, 251
営業外費用合計	2,773	3, 190
経常利益又は経常損失 (△)	860	△2, 158
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	860	△2, 158
法人税等	329	293
四半期純利益又は四半期純損失(△)	530	$\triangle 2,451$
非支配株主に帰属する四半期純利益	637	292
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△107	$\triangle 2,743$

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間
	(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	530	△2, 451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 907	△795
為替換算調整勘定	2, 042	△785
退職給付に係る調整額	115	△86
持分法適用会社に対する持分相当額	141	△367
その他の包括利益合計	4, 207	△2, 033
四半期包括利益	4, 737	△4, 485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 707	△4, 528
非支配株主に係る四半期包括利益	1, 029	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報	告セグメン	<u>۲</u>		調整額	合計
	日本	北米	欧州	アジア	計	(注) 1	(注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	166, 995	68, 710	22, 122	54, 160	311, 988	_	311, 988
セグメント間の内部売上高又は 振替高	9, 413	1	2	242	9, 659	△9, 659	-
計	176, 409	68, 712	22, 124	54, 402	321, 648	△9, 659	311, 988
セグメント利益又は セグメント損失(△)	162	467	△88	1, 218	1, 761	267	2, 028

- (注) 1 セグメント利益の調整額267百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	合計
	日本	北米	欧州	アジア	計	(注) 1	(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	165, 825	83, 245	20, 695	54, 272	324, 039	_	324, 039
セグメント間の内部売上高又は 振替高	12, 879	0	54	240	13, 174	△13, 174	_
計	178, 704	83, 245	20, 749	54, 513	337, 213	△13, 174	324, 039
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△2, 119	1, 189	△134	1, 161	96	△171	△75

- (注) 1 セグメント利益の調整額△171百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(単位: 億円)

平成28年3月期 第3四半期 決算参考資料

【連 結】

1. 当第3四半期の業績

当第3四半期 前年同四半期 増減 増減率 (H27.4~H27.12) (H26.4~H26.12) 売 上 高 (100.0%) 324,039 (100.0%) 311,988 12,050 3.9% 営 利 益 (△0.0%) (0.7%) 業 △ 75 2,028 △ 2,103 益 経 常 利 (△0.7%) △ 2,158 (0.3%) 860 △ 3,018 親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益 (△0.8%) △ 2,743 (△0.0%) △ 107 △ 2,636 △39円23銭 △1円53銭 1株当たり純利益 24,221 13,113 11,107 84.7% 減 価 償 却 費 18,407 15,043 3,364 22.4%

	(単位:	単位: 百万円未満切り捨て)				
通期:	予想	対前年通期				
(H27.4∼	+H28.3)	増減	増減率			
(100.0%)	433,000	10,125	2.4%			
(0.7%)	3,100	△ 1,267	△29.0%			
(0.1%)	500	△ 1,616	△76.4%			
(△0.3%)	Δ 1,100	△ 2,139	-			
Δ	.15円73銭					
	34,500	14,019	68.5%			
	24,500	4,181	20.6%			

2. 営業利益増減要因(対前年同四半期比)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
合理化改善、製品構成の変動等による利益の増	35	減価償却費の増	25
		作業屑売却高の減	15
		労務費の増	12
		売上減による利益の減	4
計	35	計	56
差引 営業利益の派	咸	Δ21	

2 ムゲハル 剛学体

3. セグメント別	業績			_		(単位: 百万円未	:満切り捨て)
		当第3四半期		前年同四半期		増減	増減率
		(H27.4~H27.12)	利益率	(H26.4~H26.12)	利益率	培拠	垣 / 平
日本	売 上 高	178,704		176,409		2,295	1.3%
	営 業 利 益	△ 2,119	△1.2%	162	0.1%	△ 2,282	_
北米	売 上 高	83,245		68,712		14,533	21.2%
北水	営 業 利 益	1,189	1.4%	467	0.7%	721	154.1%
欧 州	売 上 高	20,749		22,124		△ 1,374	△6.2%
EA 711	営 業 利 益	△ 134	△0.6%	△ 88	△0.4%	△ 45	_
アジア	売 上 高	54,513		54,402		110	0.2%
	営 業 利 益	1,161	2.1%	1,218	2.2%	△ 57	△4.7%
消去	売 上 高	△ 13,174		△ 9,659		△ 3,515	
月 五	営 業 利 益	△ 171		267		△ 439	
合 計	売 上 高	324,039		311,988		12,050	3.9%
	営 業 利 益	△ 75	△0.0%	2,028	0.7%	△ 2,103	_

【個 別】

1 当第3四半期の業績

1. 当第3四半期の業績 (単位: 百万円未満切り捨て)						
	当第3四半期	前年同四半期	増減	増減率		
	(H27.4~H27.12)	(H26.4~H26.12)	坦水			
売 上 高	(100.0%) 177,478	(100.0%) 174,844	2,633	1.5%		
営 業 利 益	(△1.1%)	(0.1%) 172	△ 2,164	-		
経 常 利 益	(0.3%) 545	(2.0%) 3,550	△ 3,005	△84.6%		
四半期純利益	(0.2%) 317	(1.9%) 3,354	△ 3,036	△90.5%		
設 備 投 資	15,038	7,083	7,955	112.3%		
減 価 償 却 費	9,225	7,055	2,169	30.7%		

(注)()内は売上高比率を表示

⁽注)()内は売上高比率を表示